

「戦争と医の倫理」の検証を進める会 連続学習会（オンライン・第5回）

「731部隊などの医学犯罪に関するネット情報の現状」

日時：2026年2月18日（水）19:30～21:00

先着100人まで
参加費無料

講師：土屋 貴志さん

（オンラインのみ）



15年戦争期に日本が行なった、731部隊をはじめとする医学犯罪について、いまインターネット上ではどのように語られているのでしょうか。SNS上の記述、YouTubeなどの動画サイトを検索し、現状について報告します。ぜひ、ご参加ください。

日本医学会総会が2027年4月に大阪で開催されます。「戦争と医の倫理」の検証を進める会では、日本の医学者・医師が戦争前、戦争中に行った「人体実験」などの、非人道的で医学医療倫理に反する行為を検証し、その教訓を学び、未来に活かしていくことが不可欠との思いから、医学会総会における具体的な取り組みを求めてきました。同時に、「進める会」としても2027年4月の医学会総会に向けて、連続学習会を企画しています。

講師紹介：土屋貴志（つちや たかし）さん

専門：倫理学（道徳哲学。とくに、倫理学基礎論、医療倫理学、人権論、道徳教育論）

略歴：1961年生まれ、1994年より大阪市立（現「公立」）大学文学部哲学教室教員。2002～2019年医学部「医療倫理学」担当、2017年～大学院共通科目「研究倫理」（現「研究公正」）分担。2000年～大阪公立大学人権問題研究センター兼任研究員

主要著作：“The Imperial Japanese Experiments in China,” Emmanuel, E. J. et al.(eds.) *The Oxford Textbook of Clinical Research Ethics*, Oxford University Press, 2008, Chapter 3

◆参加のお申し込みは、<https://forms.gle/ZbVabgbDpkih7Vhg7>
または、右のQRコードから登録をお願いします。

※開催2日前にZoomの招待メールと資料等を送信する予定です。

◆お問い合わせは、TEL 03-3375-5123（保団連事務局：小林まで）



申し込み締め切り：2月15日（日）

主催：「戦争と医の倫理」の検証を進める会